



明治41年ごろの吉野川を渡る仮橋(現在は美吉野橋)  
対岸から大淀町北六田をのぞむ 写真提供:成瀬匡章

# 町制施行100周年企画特集

第1号

大淀町は令和3年2月に町制施行100周年を迎えます。大淀町の100年の歴史を知っていただき、また町の新たな魅力を発見していただくために、この企画ではいろいろな角度から大淀町をお伝えしていきます。第一回目は、大淀村がどのようにして誕生したのか、また、「大淀」の名の由来をご紹介します。

## ◇大淀町の沿革

大淀村ができるまで

大淀村が発足するまでこの地域は、桧垣本(越部・土田・畑屋 芦原・持尾・矢走・岩壺・鉾立)、下淵(大岩・薬水・今木)、増口(中増・西増・比曾・馬佐・北六田・新野)にそれぞれ戸長役場を設置して3つに分かれていました。

明治21年(1888年)4月、国による市制・町村制が公布されたことにより、これらの区域が合併し、大淀村が発足しました。

※ 戸長役場：明治時代初期に戸長が戸籍事務などの事務を取り扱った役所のこと。現在の町村役場にあたる。

### 大淀村分裂の危機!?

交通機関の未発達な当時、村域が広く、特に吉野郡内の主要官衛が上市、下市に分散したため、東西端に位置する大字の住民は土田にある役場を経由することはとても不便でした。そのうえ、3村の村意識が尾を引き、一時は村が分裂しかねない危機となりました。しかし、村々が分散化してしまうのを阻止しなかった奈良県の仲裁により、大淀村は分村の危機を回避しました。

※ 官衛：役所。官庁。

### 発展を遂げる大淀村

大淀村はその後、交通機関の発達もあって東吉野地方の玄関口として栄えました。大正時代に入ると企業が設立され、吉野郡第一の工業地となりました。伊勢街道に沿ったとこ

ろは商業的發展を遂げ、人口の流入も著しいものがありました。

こうして町制施行の諸条件が整い、大正10年(1921年)2月11日、大淀町が発足しました。

## ◇町名「大淀」の由来

大淀の名付け親、大北作治郎

明治の町村制実施の際、新村名について、当地域は吉野山の北にあることから「北吉野村」、吉野山の下に「あることから「下吉野村」、3つの地域が合併することから「三郷村」などいろいろな案が出たといえます。

その折、この地域の最有力者であり、地域の指導的立場にあった大北作治郎は自らの名前を取り、「大北村」案を提案しました。当時の各地域の有力者による熟議の末、最終的には「大北」の「大」と下湖の座頭湖の「淀」を合わせて「大淀」に決定した、といわれています。

奈良県は新町村名について、歴史上深いものか、古くに起こった町村

名または山名・氏神名から採用するように指示していました。そのため県への報告は、次の万葉集から命名することとして「大淀」の名が提出されました。

「今しくは見めやと思ひしみ吉野の大川淀を今日見つるかも 一一〇三二(今しばらく見ることもないと思っていた吉野の大きな川淀を今日見ることができました。)」

吉野川が大きく蛇行して流れる下湖の鈴ヶ森付近は「大川淀」の候補地とされています。万葉学者の犬養孝の歌碑が行者堂前に立っています。こうして明治22年(1889年)、「大淀村」が誕生しました。



大北作治郎(1843-1901)  
増口地区には、彼の住まいや山荘として作った茶室が現存します。

## ◇あらかしテレビ

大淀あらかしテレビでは、この特集記事の内容を反映した番組を放送予定しています。貴重な昔の写真や映像も公開しますので、ぜひご覧ください。番組内容については、町ホームページを確認してください。

※ あらかしテレビの視聴には、こまどりケーブルへの加入が必要です。  
町役場企画政策課 ☎0747-5215517

## 大淀町の昔と今

	大正9年 (1920年)	昭和45年 (1970年)	平成12年 (2000年)	令和2年 (2020年)
人口	9,217人	15,930人	20,376人	17,144人
世帯数	1,836世帯	3,919世帯	6,331世帯	7,426世帯

※ 大正9年・昭和45年・平成12年は国勢調査資料、令和2年は住民基本台帳による集計です。なお、令和2年は11月末時点です。

大正から昭和にかけて、人口が増加し、町が発展した時代が伺えます。ところが、昭和45年以降、世帯数は約2倍に増えてきましたが、人口増加が緩やかになり、平成12年をピークに人口はほぼ横ばいで推移しました。その後、世帯当たりの人員は減少傾向が続き、人口減と核家族化が同時に進行しています。

### 1920年代の出来事と時代背景

1919年までの日本は第一次世界大戦の特需景気で好景気に。1920年代に入ると大戦景気の反動による不況をはじめ、日本経済は恐慌と震災に打撃を受けることとなりました。

- 1920年 1920年恐慌
- 1920年 国際連盟が発足
- 1922年 ソ連が成立
- 1923年 関東大震災